

九州横断自動車道延岡線(矢部<sup>やべ</sup>～蘇陽<sup>そよう</sup>)

参考資料

令和4年1月17日

国土交通省 九州地方整備局

## **第2回意見聴取の結果**

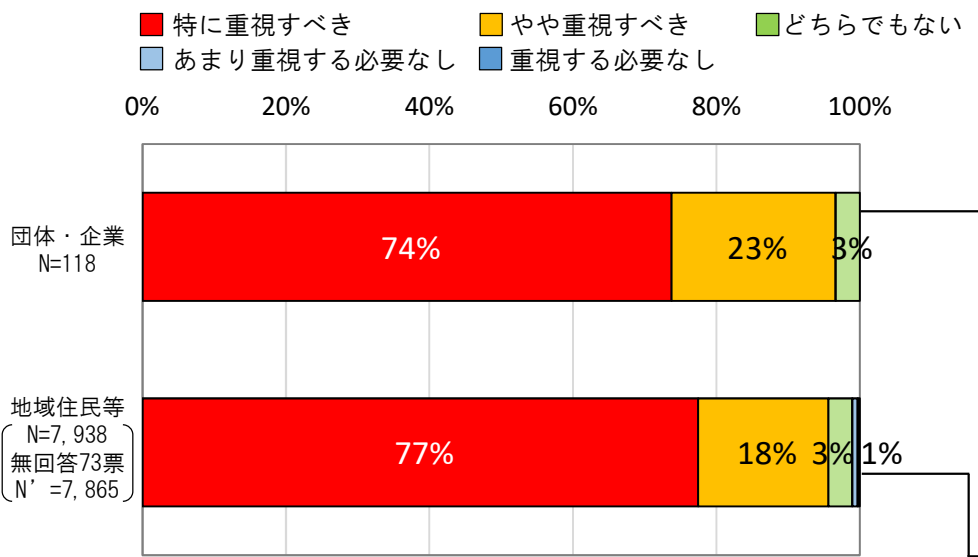
**ルート帯案に関すること  
インターチェンジの接続位置に関すること**

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「暮らし」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<①熊本市や延岡市等へ走りやすく事故の危険性が少ないこと>

- いずれの意見聴取方法においても、9割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、速達性に加え、安全性に留意した道路整備や走りやすい道路が求められている。
- 自治体意見においても、走行性・安全性の向上が期待される道路整備が求められている。



- 超高齢化の農村エリアを結ぶ道路もあるので、ただ速く走るためだけの道ではなく、安全性に配慮した工夫をもっと加えてほしいです (山都町/医療・福祉)
- 日常生活であっても、買い物や医療面では熊本市との結びつきが強く、早く移動できることは生活利便性の向上が期待される。(五ヶ瀬町/建設業)
- 熊本市内への距離が遠くならないように重視してもらいたい(山都町/農業・林業・漁業)
- 回答あり・自由意見なし、回答なし

- できるだけアップダウンのない緩やかなカーブで走れるようにしてほしいです(五ヶ瀬町/60代男性)
- 熊本市内へ移動することがあり、時間が短くなれば助かる(高千穂町/30代男性)
- 線形を重視して走行しやすいルートが何事に重要と思う(熊本市/60代男性)
- なるべく距離が短く、走りやすいこと。追い越し車線が必要かと思えます(山都町/60代男性)
- 現道218号線はカーブが多く運転がしづらいので早く施工して下さい。(山都町/50代男性)
- 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

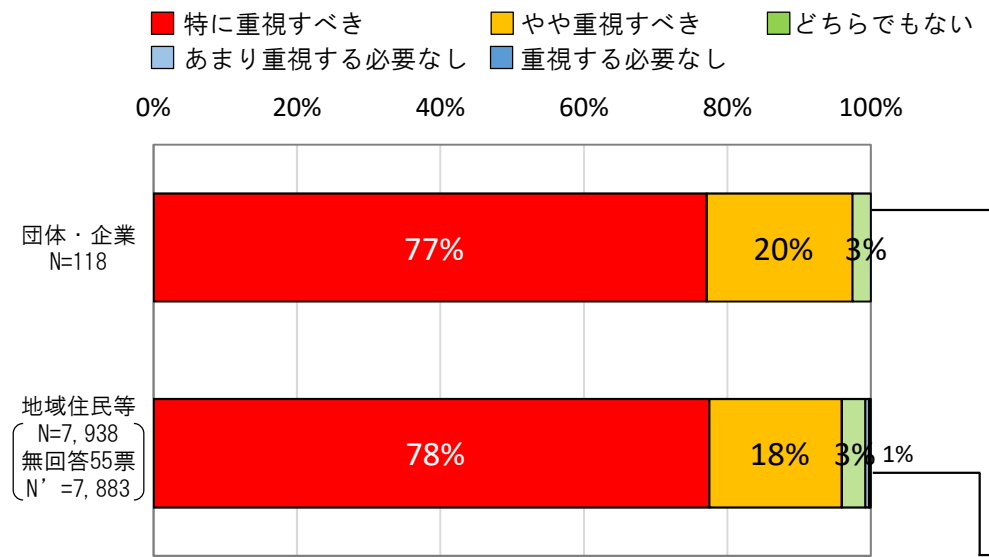
- ・ 国道218号は、**山都町の東西を結ぶ唯一の国道**であり、通勤に際し朝夕の利用者が大変多く、特に高校生の通学バイク通行時には注意すべき箇所がある。そのため、**現道の安全性の確保が見込まれる別線の道路整備を望む。**(山都町)
- ・ 現道は、**平面線形及び縦断線形の不良箇所が多数存在することから、平面・縦断線形が良好で走行性や安全性の向上が図られる整備が望ましい。**(宮崎県)
- ・ **線形不良箇所では、車線を越えての事故が多数発生しており、中央分離帯が整備された自動車専用道路を別線整備することで、走行性・安全性の向上が期待できる。**(五ヶ瀬町)

自由意見：341件（団体・企業：35件、地域住民：306件）

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「医療」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <②熊本市内の第三次救急医療施設へ早く搬送できること>

○いずれの意見聴取方法においても、9割以上が重視すべきという傾向にある。  
 ○自由意見では、熊本市内の医療施設への搬送時間短縮などが求められている。  
 ○自治体意見においても、救急搬送時間の短縮が図られる道路整備が求められている。



■施設の協力病院がそよう病院となっているが、処置できない場合は熊本市内の病院へ搬送する必要があるため、命に関わることを考えると医療面の②も重視してほしい。(山都町/医療・福祉)  
 ■熊本市内に高次医療施設が集中しており、高千穂町内で処置できない症状もあるため、特に②医療の速達性を重視してほしい。(高千穂町/卸売・小売業)  
 ■回答あり・自由意見なし、■回答なし

■医療施設への早い搬送が特に重要だと思う(高千穂町/60代女性)  
 ■実際に熊本市内の病院への搬送した経験があり、早ければ早いほどいい(五ヶ瀬町/30代男性)  
 ■医療機関へ短時間で行けるようにしてほしい(山都町/50代女性)  
 ■緊急医療施設への早く搬送できるようにしていただきたいです(山都町/40代女性)  
 ■一分でも早く熊本市内の医療施設へ行けるルートを考えてほしい(高千穂町/60代男性)  
 ■患者様搬送時、1車線の所でどうしたらいいのかと思う(山都町/20代女性)  
 ■いろいろな面で早く搬送するためなら出来るだけ直線に近い道路を作ったらと思う。(山都町/70代以上男性)  
 ■回答あり・自由意見なし

<自治体意見>  
 ・山都町の救急患者は熊本市内の第三次救急医療施設へ搬送されているため、**長時間の搬送が患者の負担**となっている。このため、**救急医療施設への搬送時間の短縮が図られるルート帯が望ましい。**(熊本県)  
 ・現在山都町の蘇陽病院(旧蘇陽地区)から熊本赤十字病院までの救急搬送を行う場合70分以上かかる。また宮崎県側の救急搬送も熊本市内の救急病院へ搬送されることも多く**時間短縮できる道路の整備が早急に必要**である。(山都町)  
 ・熊本市だけでなく、宮崎方面への救急搬送することもあるため、**救急搬送時間の短縮は、患者の心身負担の軽減に繋がる。**(高千穂町)

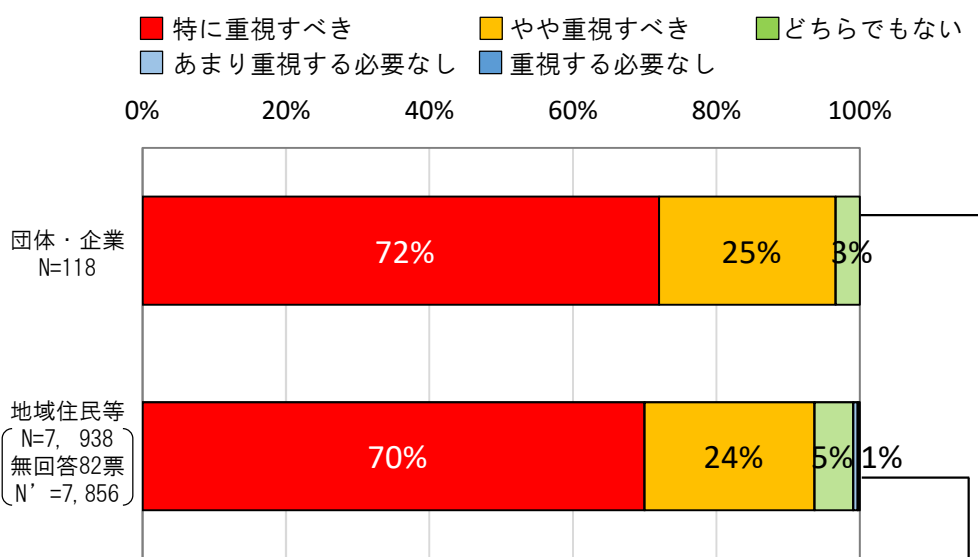
自由意見：103件（団体・企業：20件、地域住民：83件）

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「医療」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

### <③熊本市内の第三次救急医療施設への救急搬送時に患者への負担が少ないこと>

- いずれの意見聴取方法においても、9割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、救急搬送時の患者への負担軽減が求められている。
- 自治体意見においても、救急搬送時の走行性が向上する道路整備が求められている。



- 一般道は交差点もあるため救急車の出せる速度に限界があり、高速道路の整備により患者の負担も軽減すると思う。(山都町/サービス業)
- 現状のままでも問題ないが、医療面は生活していくうえで重要であるため、熊本市への早く走りやすくなることは重要であるため、自動車専用道路の整備がよい。(山都町/サービス業)
- 搬送時間が短くなる道路整備は早期に必要である。(山都町/公務)
- 回答あり・自由意見なし、回答なし

- 安心安全な命の道、また、防災の道としてなるべく直線的にカーブを少なく安定した道になるように。(五ヶ瀬町/60代男性)
- 以前、高千穂町から熊本市内の病院へ救急車で搬送していただいたことがあるが、一般道の道路状態があまり良くない箇所もあるため揺れがとにかく多く、搬送中ずっと不安だった。(高千穂町/20代女性)
- 緊急走行を考慮すると最短距離でカーブが少ないとありがたい(御船町/20代男性)
- 友人が怪我で救急搬送された際に、そよう病院から熊本市内の病院に転院搬送されたが、時間もかかり揺れも酷く、非常に辛い思いをしていたので、地域からアクセスしやすく速達性の高い道路が必要と感じた。(福岡県福岡市/20代男性)
- 山間地で傾斜が多く、曲線も多いので、できるだけ緩やかな道路にしてほしい。(高千穂町/70代以上男性)
- 回答あり・自由意見なし

#### <自治体意見>

- ・熊本市内までの搬送について、現状は急カーブ・急勾配が多数存在し患者の症状によっては負担を考え大きな迂回が必要となることがあり、迅速な治療をうける際にも時間的負担となる。(山都町)
- ・現道は、平面線形及び縦断線形の不良箇所が多数存在することから、患者の負担が少なくなるよう、第三次救急医療施設までの移動時間短縮や搬送中の走行性の向上を図ることが望ましい。(宮崎県)
- ・患者への負担の大きい線形不良箇所や信号交差点を回避できる別線整備により、安静搬送の向上が期待できるとともに、万が一の際でも国道218号を併用した搬送により、速達性の確保も期待できる。(五ヶ瀬町)

自由意見：66件（団体・企業：11件、地域住民：55件）

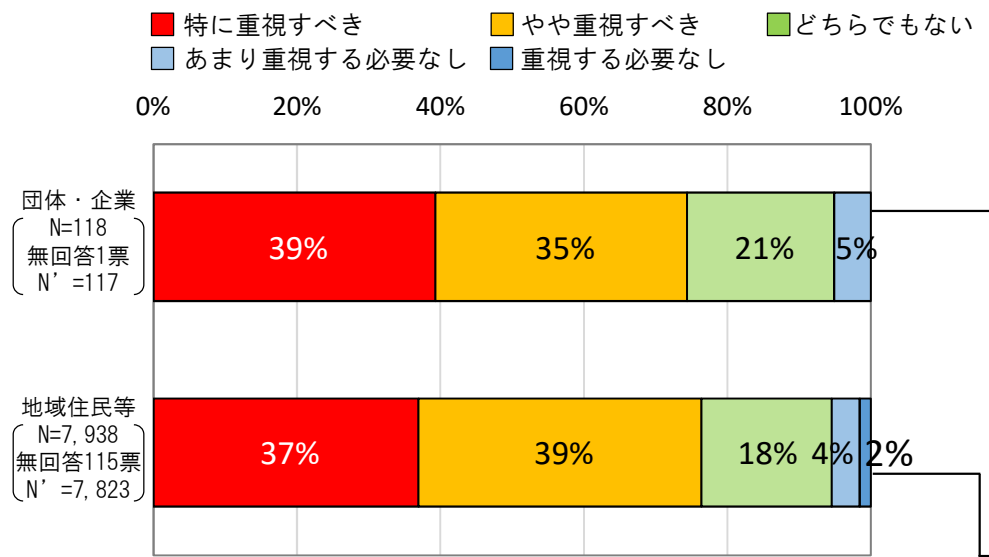
※）四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「物流」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

### <④沿線地域の産業施設から熊本市等の積み替え拠点への輸送時間が短いこと>

■いずれの意見聴取方法においても、7割以上が重視すべきという傾向にある。  
 ■自由意見では、輸送の速達性など円滑な物流による地域活性化などが求められている。  
 ■自治体意見においても、輸送時の輸送時間の短縮による物流の効率化が図られる道路整備が求められている。



■ 現場作業や農産物の輸送の面で速達性を重視している。(五ヶ瀬町/建設業)  
 ■ 木材の運搬に係る物流の④⑤を特に重視してほしい。(山都町/農業・林業・水産業)  
 ■ 仕入れ時の時間短縮が図れる自動車専用道路の整備を望みます。(高千穂町/卸売・小売業)  
 ■ 輸送にあたっては定時性・速達性が重要であるため、自動車専用道路の整備に期待している。(山都町/卸売・小売業)  
 ■ 回答あり・自由意見なし、■ 回答なし

■ 物流において延岡と熊本市を結ぶ重要な道となるため(山都町/30代男性)  
 ■ 九州の中央を走るのので、どの県に対しても利便性が見込める物流、災害対策に英知を注いでください。(山都町/30代男性)  
 ■ 観光・産業の利便性 整備費用が安いこと(山都町/50代女性)  
 ■ 救急搬送や物流の円滑化を行われ、地域の活性化が図られることを重視して早い完成を望む。(熊本市/60代男性)  
 ■ 移動時間が短くなるルートが必要だと思う。暮らし・医療・物流・観光・防災全てに当てはまると思う(高千穂町/40代男性)  
 ■ 観光や物流のルートに対し重視することで観光客が増えると良い(山都町/40代男性)  
 ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>  
 ・生産性向上を図るためにも、積み替え拠点等への輸送時間短縮が図られるルート帯となることが望ましい。(山都町)  
 ・線形不良箇所では、特に大型車の速度が遅くなり、人も物も移動に時間を要していることから、別線整備により移動時間の短縮が図れることで、速達性の確保が期待できる。また、延岡市と熊本市とほぼ中心に位置する本町にとって、物流拠点の進出も期待できる。(五ヶ瀬町)  
 ・現道は線形不良箇所も多く、木材等の大型車による輸送に時間がかかっている。輸送時間の短縮されることで、物流の効率化に繋がる。(高千穂町)

自由意見：68件（団体・企業：27件、地域住民：41件）

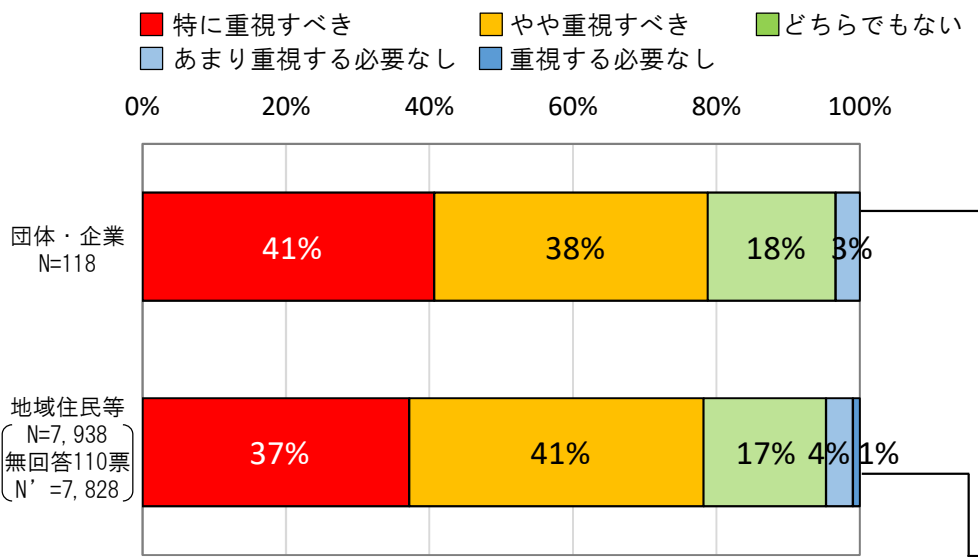
※）四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「物流」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑤沿線地域の産業施設から熊本市内の物流集積拠点への輸送時に痛みや荷崩れなどが少ないこと>

- いずれの意見聴取方法においても、概ね8割が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、輸送時の積荷の品質確保などが求められている。
- 自治体意見においても、輸送時の走行性・安全性の確保が図られる道路整備が求められている。



- 自動車専用道路の整備であれば、肉用牛の輸送時のストレス軽減にも寄与する。(高千穂町/農業・林業・水産業)
- カーブ、揺れはビンなどの材料の破損に繋がり、走行速度は原料の定時配送や延岡からの製品の出荷の効率性が向上するため、自動車専用道路が望ましい。(高千穂町/製造業)
- 回答あり・自由意見なし、■回答なし

- 農産物運送も多いので⑤を重視したい(山都町/70代以上男性)
- 運送業のため、平坦で走りやすい道路にして欲しい(南阿蘇村/50代男性)
- 町民為のためでなく、遠距離移動する車にとって走りやすく荷崩れしない事が重要だと思う。(山都町/30代女性)
- 山間部であるが、現状の道路は素晴らしく、ルート帯もそれに沿って、熊本～延岡間の高速道路として普通に高速利用や救急搬送、物流の用に供する「生活道路の延長」としての道路を、地域の負担や費用をできるだけ軽減し、環境への影響を少なめにした案の②が素晴らしいと思います。(長崎県/50代男性)
- 観光や物流のルートに対し重視することで観光客が増えると良い(山都町/40代男性)
- 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- ・対象の区間は線形不良箇所が多いため、輸送時の揺れによる品質低下を防ぎ、急カーブなどによる荷崩れや転倒を防ぐため、線形不良箇所を回避でき、**走行性、安全性を確保できるルート帯が望ましい。**(熊本県)
- ・農産物や木材等の輸送については、走行性に優れた道路整備により、**短時間でかつ安全に輸送できることが必要。**(高千穂町)
- ・別線整備により走行性、安全性が向上することで、木材の輸送時の運転手の負担を軽減できるほか、農産物や特用林産物等の輸送時の痛みをより少なく、また**早く輸送できることで、商品価値の向上が期待できる。**(五ヶ瀬町)

自由意見：28件（団体・企業：8件、地域住民：20件）

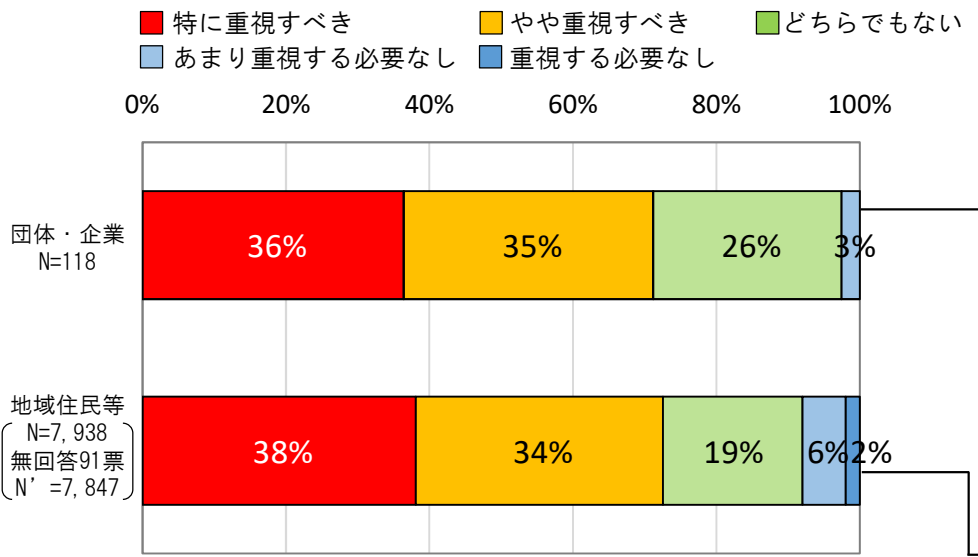
※) 四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「観光」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

### <⑥観光地への移動時間が短いこと>

- いずれの意見聴取方法においても、7割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、観光客の誘致、観光周遊に期待する一方、観光客が減少することを懸念する声も寄せられている。
- 自治体意見においては、観光産業の支援に寄与する道路整備が求められている。



- 観光面の場合、アクセス時間の短縮となる自動車専用道路の整備が望ましい。(高千穂町/サービス業)
- 宮崎県以外の多方面から観光客の方に来ていただけるように観光⑥を重視し、案2で整備するのが良いと思う。(高千穂町/卸売・小売業)
- 観光客が多い土地柄であるため、観光周遊が楽しめるようにしてほしい(高千穂町/サービス業)
- 観光地へのアクセス性や施工性を考慮すると案②が良いのではないか。(山都町/製造業)
- 回答あり・自由意見なし、 ■回答なし

- 高千穂や阿蘇といった観光地が近いので、観光地へのアクセスは重要なポイントだと思う(高千穂町/50代女性)
- 清和文楽邑外観光施設が活かされるルートをぜひ願います(山都町/70代以上男性)
- 一番考えてしまうのは、子供の大好きな熊本動植物園への時間短縮を切に願ってしまう。(高千穂町/30代男性)
- 南阿蘇など近いほうが良いと思う(山都町/50代女性)
- 町内に人が降りるのが少なくなり、観光客が減るのでは(山都町/70代以上男性)
- 観光地があまり近くなると、日帰りが増え宿泊施設の需要が減る。(山都町/70代以上男性)

### <自治体意見>

- ・山都町は通潤橋や蘇陽峡などの観光地を有し、阿蘇くじゅう国立公園や宮崎県の高千穂峡など日本を代表する観光資源に隣接しているため、観光地間の移動の速達性や定時性を確保し、隣接地域間の回遊性を向上させるなど、**観光産業の支援に寄与するルート帯が望ましい。**(熊本県)
- ・観光地としてポテンシャルが高い高千穂エリア等との隣接地域間との回遊性を高め、九州中央圏域の活性化を図るためにも、**広域的に観光地を周遊できるよう、可能な限り、観光地間の移動時間の短縮が図られることが望ましい。**(宮崎県)

自由意見：112件（団体・企業：20件、地域住民：92件）

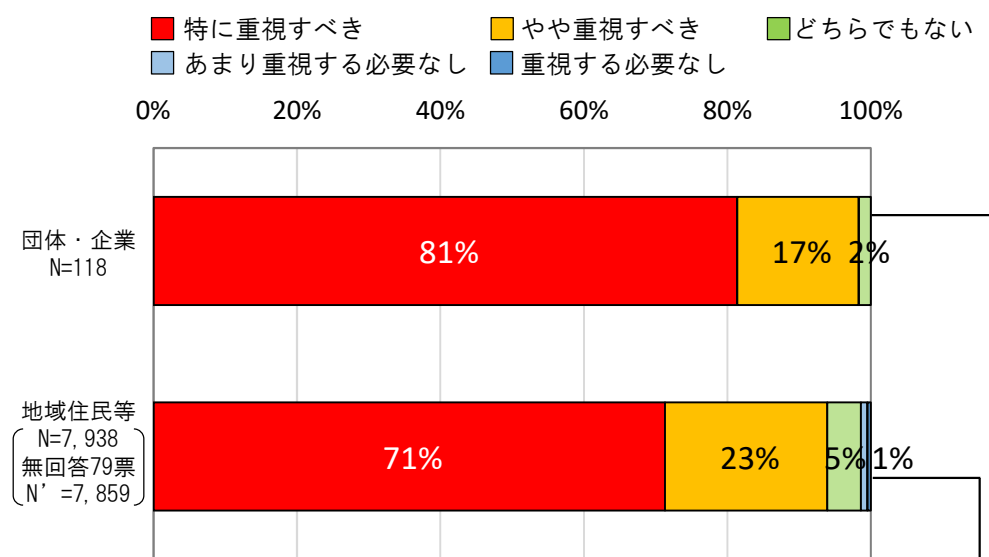
※）四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある



# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「防災」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑦災害時に国道218号等の代替路として利用できること>

- いずれの意見聴取方法においても、9割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、災害時でも利用できる代替路の確保などが求められている。
- 自治体意見においても、信頼性の高い代替路・避難路として機能する道路整備が求められている。



- 国道218号より離れすぎると緊急時、災害時に道路利用の互換性が悪くなります。(山都町/タクシー業)
- 防災面についても現状として大型車両が通行可能な道路は国道218号に限られるため、熊本地震等の大規模災害時のことを考えると特に重視してほしい。(山都町/製造業)
- 災害発生時に代替ルートとして活用が期待されるので既存のルートから離れて作るほうがよい(五ヶ瀬町/公務)
- 回答あり・自由意見なし、回答なし

- 災害時に代替路として利用できること(五ヶ瀬町/60代男性)
- 安心安全な命の道、また、防災の道としてなるべく直線的にカーブを少なく安定した道になるように。(五ヶ瀬町/60代男性)
- 災害時を第一に考えて早期に行うようお願いします(高千穂町/70代以上男性)
- 災害発生時を考慮し必ず別路線にすべき(山都町/30代女性)
- 熊本地震からの経験から国道218号の代替路として(熊本市/50代女性)
- 災害時に被害がでないような構造の道路やルートにした方が良い(高千穂町/60代男性)
- 災害時の孤立を無くす意味でも重要なルートだと思います。(天草市/50代男性)
- 災害に強くある(佐賀県/40代女性)
- 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

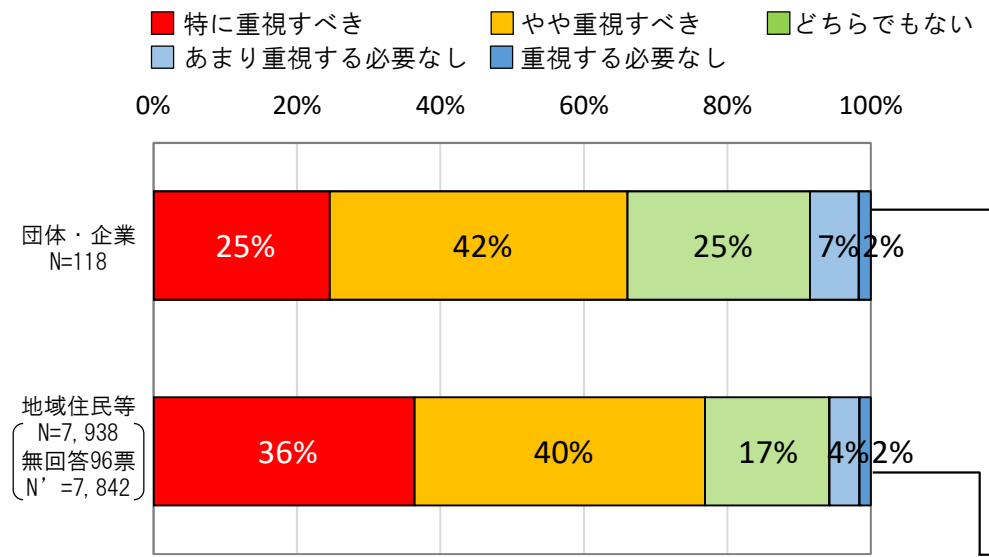
- ・ 現道218号は、熊本地震時(H28)に南阿蘇地域への物資搬送等に活用されたが、線形不良箇所も存在し、豪雨等による被災も発生していることから、**別線整備により、災害時に信頼性の高い代替路や避難路が確保されることで、地域の安全性向上につながる。**(山都町)
- ・ 今後発生が懸念される南海トラフ巨大地震等の大規模災害時に、九州東進作戦の重要な横軸となる**国道218号が脆弱**であることから、**強靱で速達性のある代替ルートが確保(別線整備)**されることが望ましい。(宮崎県)
- ・ **国道218号沿線には急勾配の斜面が多くあり、過去の大雨や地震時には多数の災害が発生していることから、別線整備により災害時の物資の輸送路が確保されることで、地域の安全性の向上が期待できる。**(五ヶ瀬町)

自由意見：190件（団体・企業：24件、地域住民：166件）

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「生活環境」>

## 自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑧生活環境（騒音など）への影響が小さいこと>

■いずれの意見聴取方法においても、6割以上が重視すべきという傾向にある。  
 ■自由意見では、住宅への騒音などの影響が小さくなるようにといった意見が寄せられている。  
 ■自治体意見においても、騒音・振動など生活環境が悪化しないルート計画が求められている。



■ ■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

- 騒音に悩まされることがないようにしたい。(山都町/50代男性)
- 案②も騒音などの影響は小さいと思う(家があまりないため)(山都町/50代男性)
- 防音、騒音に対しての設備を(山都町/70代以上男性)
- 住民宅に騒音とかなないようにしてほしい(山都町/30代男性)
- 生活環境に影響のない形が良い(山都町/60代女性)
- 民家のない山の方を通れば苦情もないし、仕事も進むと思う。北側ルートが良いです(熊本市/30代男性)
- 工事をする時、民家の近くは苦情が来るし、日常生活に支障をきたすのでなるべく民家のない山の方を通るようにした方が良い。(熊本市/30代女性)
- 近くの住宅に騒音など少なく(山都町/30代男性)
- 北側は騒音等もあまり影響しないと思う(山都町/60代女性)
- 閑静であること(福岡県/20代女性)
- ■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>  
 ・騒音や大気質等の生活環境に十分配慮し、影響が小さいルート帯が望ましい。(熊本県)  
 ・騒音や振動などの生活環境が悪化しないことが望ましい。(宮崎県)  
 ・施工中の一時的なものは、住民の理解を得ることで許容できるものはあるが、供用後の影響については、最小限に留めることが望ましい。(五ヶ瀬町)  
 ・地域住民への影響が最小限となるような配慮が必要。(高千穂町)

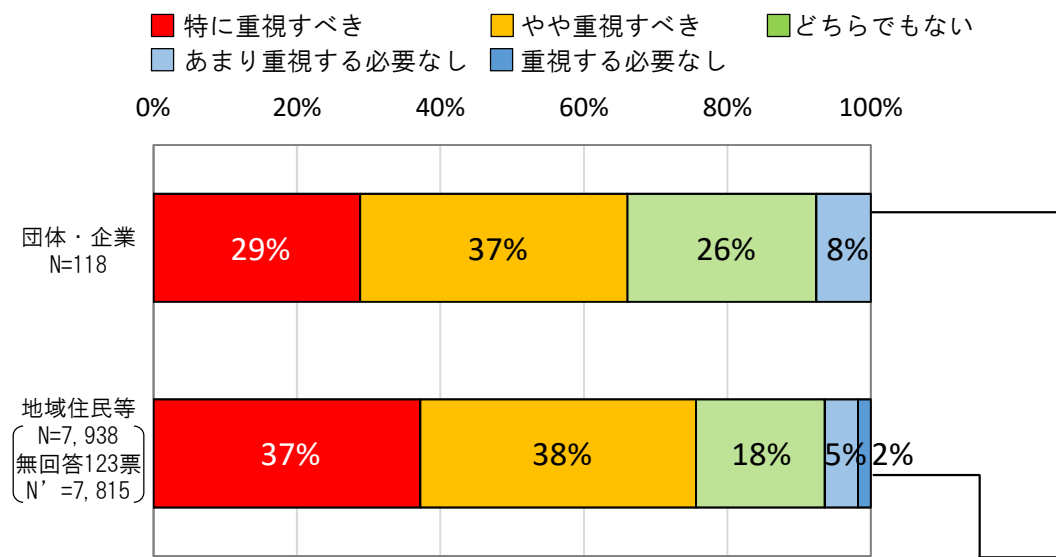
自由意見：36件（団体・企業：0件、地域住民：36件）

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「自然環境」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑨自然環境（動植物が生息する田畑・山地など）への影響が小さいこと>

- いずれの意見聴取方法においても、6割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、自然破壊を最小限に、農作物への影響がでないようにといった意見が寄せられている。
- 自治体意見においても、自然豊かな地域への影響が最小限となるルート計画が求められている。



- 自然環境に配慮することを第一義としていただきたい(高千穂町/サービス業)
- なるべく自然環境を壊さないように(五ヶ瀬町/農業・林業・漁業)
- 景観を重視できる部分では環境に配慮したルートにして欲しい(トンネル・橋)(高千穂町/建設業)
- 案1は木が多く伐採されてしまい、事業に影響が出ることも想定されるため、現道改良案が望ましい。(山都町/建設業)
- 回答あり・自由意見なし、■ 回答なし

- 農地(田畑)が少ない地域なので、あまり影響しないことを望みます(山都町/60代男性)
- 自然破壊を最小限にしてください。(高千穂町/70代以上女性)
- 今のままで十分です。できるだけ山の伐採を少なくして、温暖化を防ぐこと(山都町/70代以上女性)
- これ以上自然を壊さないことが重要(山都町/30代女性)
- 希少野生生物をはじめ、環境破壊がないようにしてほしい。(山都町/60代女性)
- ルートは自然を壊さず影響が少ないほうが良い(熊本市/60代女性)
- 農作物に影響の出ないルート(山都町/40代男性)
- 緑が大事なので今のままでよい(福岡県/60代男性)
- 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

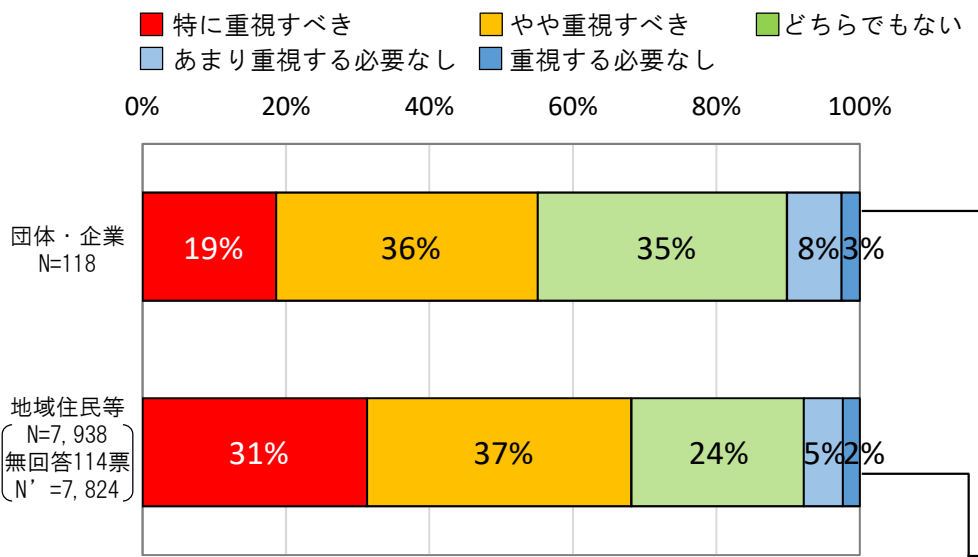
- ・山林や農地が多くあるため、**自然環境への影響は、必要最小限にしてい**くべき。(山都町)
- ・沿線は、自然豊かな地域であり、**自然環境への影響が少ないことが望ましい**。(宮崎県)
- ・施工中、供用後ともに、**自然環境への影響は、最小限に留めることが望ましい**。(五ヶ瀬町)
- ・**自然環境への影響を極力小さくする配慮が必要**。(高千穂町)

自由意見：95件（団体・企業：4件、地域住民：91件）

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「家屋への影響」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑩移転する家屋が少ないこと>

■いずれの意見聴取方法においても、5割以上が重視すべきという傾向にある。  
 ■自由意見では、集落・市街地を避けてほしいといった意見が寄せられている。  
 ■自治体意見においても、地域コミュニティへの影響を勘案し、可能な限り家屋移転が少なくなるルート計画が求められている。



■ 現道の拡幅は沿線施設などの立ち退きが多く発生するため、やめてほしい。(山都町/サービス業)  
 ■ 回答あり・自由意見なし

■ 集落・市街地を避けて建設すべき(山都町/50代女性)  
 ■ 集落に近接しすぎると工事の時間もかかる上、住民の生活に対する影響(移転など)が大きいと困る。生活への影響は小さい方がよい(山都町/30代女性)  
 ■ 集落を避けて欲しい(山都町/20代女性)  
 ■ 移転する家屋が少ないこと(山都町/50代女性)  
 ■ 住宅が、かからず山を通すべき(山都町/60代男性)  
 ■ 用地交渉が容易にできる箇所に対応すべきではないか(山都町/40代男性)  
 ■ 集落への立ち退きが少なく、なるべく最短のルートにしてほしい(熊本市/30代女性)  
 ■ ルート付近の住民の意見を優先すべき(⑧、⑩、⑪)(山都町/30代女性)  
 ■ 回答あり・自由意見なし  
 ■ 人家のほぼない所に作って下さい(五ヶ瀬町/40代女性)

<自治体意見>  
 ・家屋移転が多くなると地域コミュニティに影響を及ぼすことや、家屋移転に不測の時間を要する可能性があることから、**家屋移転が可能な限り少ないルート帯が望ましい。**(熊本県)  
 ・**沿線地域からのアクセスのいい位置に計画することが望ましい。**(宮崎県)  
 ・**産業施設や沿道の集落からの利用が便利となるような配慮が必要。**(高千穂町)

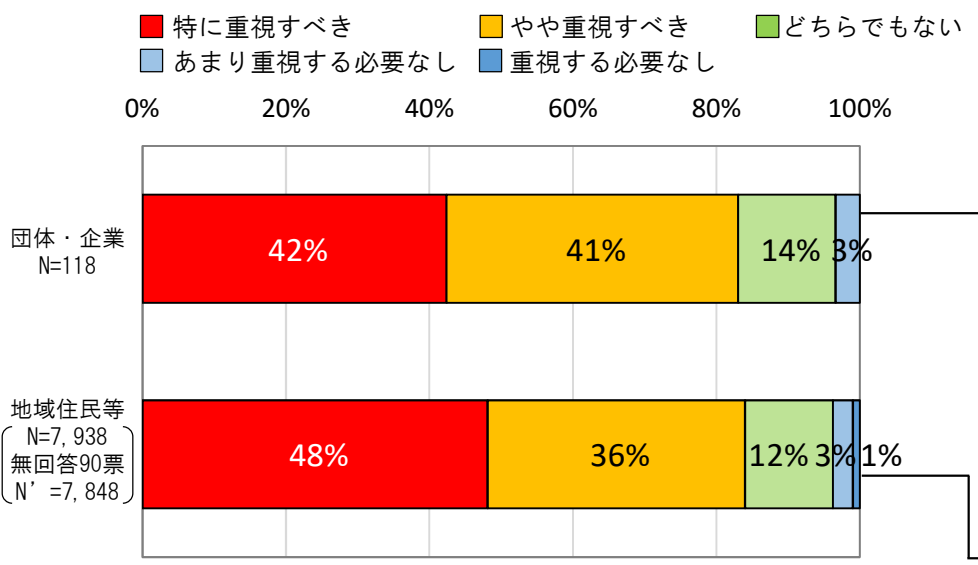
自由意見：31件（団体・企業：1件、地域住民：30件）

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「沿道利用」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

### <⑪沿道からの利用がしやすいこと>

■いずれの意見聴取方法においても、8割以上が重視すべきという傾向にある。  
 ■自由意見では、沿線地域の方が利用しやすい、国道218号からアクセスしやすいといった意見が寄せられている。  
 ■自治体意見においては、沿道の集落・施設からアクセスしやすいルート計画が求められている。



■ 山都町の方々が利用しやすい方が良いと思うため、高速道路へのアクセス性が高い案②が良い。(高千穂町/建設業)  
 ■ 山都町内の移動を踏まえると、清和にも近い案2が良い。(大津町/卸売・小売業)  
 ■ 回答あり・自由意見なし、■ 回答なし

■ 住民や利用者へ便利の良いルート(山都町/40代男性)  
 ■ 問2-2 ⑪インターは国道に近いこと。また、わかり易い場所であること(山都町/60代男性)  
 ■ 218号からあまり離れない方が良いと思います。(山都町/70代以上男性)  
 ■ 218号からのアクセスは良くする必要があります(山都町/50代男性)  
 ■ 延線の方が利用しやすいこと(山都町/70代以上男性)  
 ■ 218号線の災害時などの複線化の点でも、既存道路とは別のルートで、沿線地域からの乗り入れしやすくすることが必要だと思う。(熊本市/60代男性)  
 ■ 北ルートより南ルートの工事費の面、アクセスの面で賛同(山都町/20代男性)  
 ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>  
 ・インターチェンジを利用して、国道218号沿道の集落や公共施設、産業施設からアクセスしやすいことが望ましい。(山都町)  
 ・別線整備とした際でも、国道218号沿線の集落・施設等への影響を考慮し、アクセス性が高いことが望ましい。(五ヶ瀬町)  
 ・産業施設や沿道の集落からの利用が便利となるような配慮が必要。(高千穂町)

自由意見：165件（団体・企業：9件、地域住民：156件）

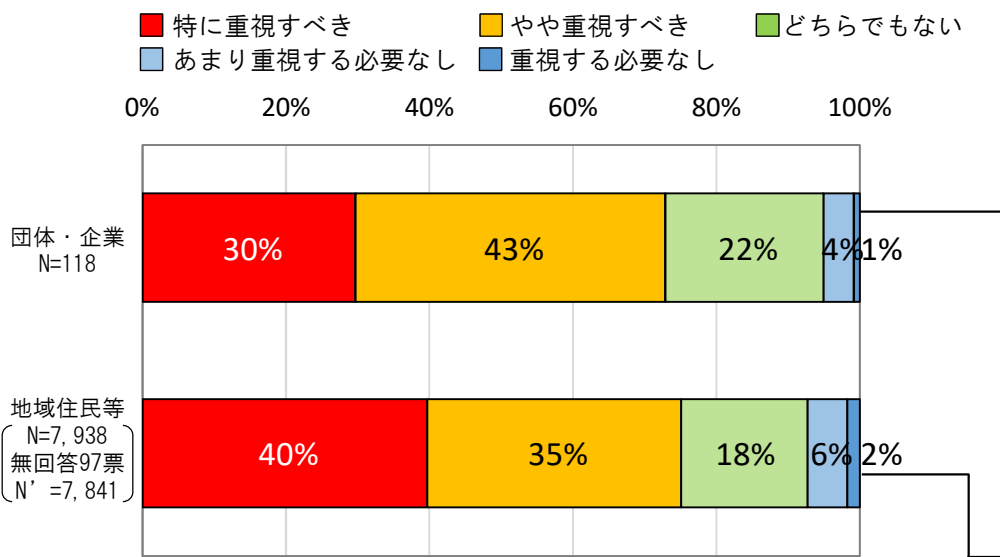
※) 四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「施工中の影響」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑫施工時に現道の交通への影響が少なく、施工期間が短いこと>

- いずれの意見聴取方法においても、7割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、片側通行規制などが少なく、施工期間が短くなるようにといった意見が寄せられている。
- 自治体意見においても、地域住民の生活などに影響が少ないルート計画が求められている。



- 観光地へのアクセス性や施工性を考慮すると案②が良いのではないかと。案①では工事車両用の新たな進入路が必要となるため、余計な費用が必要となると思う。(山都町/製造業)
- 人口が少なく、スムーズに着工できる南側ルートを希望します。建設コスト面、機能性からも同様(山都町/医療・福祉)
- 回答あり・自由意見なし

- 施工期間が短く、整備が早く進むため②案が良いと思います(山都町/60代男性)
- 医療救急体制整備の関係から、工期短縮できる方法を第一優先で決めて欲しい。(熊本市/60代男性)
- 現道への交通の影響が少ないこと(片側通行等道路交通規制がないこと)(山都町/70代以上男性)
- 工事期間が短く、なるべく、費用がかからないルートで、2が希望(山都町/70代以上女性)
- 少しでも早期に開通できるルートがいい。(山都町/40代女性)
- R218号からのアクセス、工期、コストを考えれば案②が良い。(山都町/50代男性)
- 現道路を活用しながら早めに工事を進めたほうが効果が高い。(山都町/50代男性)
- 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- ・現道は地域で唯一の幹線道路であるため、地域住民の生活や広域的な物流に影響が少ないルート帯が望ましい。また、早期に事業効果が発現されるよう、施工期間が短いルート帯が望ましい。(熊本県)
- ・現道上の工事においては、切り回し等により地域環境に影響を及ぼす可能性があることから、現道上の交通への影響が少なく、施工期間が短くなることが望ましい。(宮崎県)
- ・国道218号及びその周辺道路の渋滞等を考慮すると、現道交通への影響はより少ない方が望ましく、また、施工期間を短くすることは現道交通への影響期間が短縮されると考える。(五ヶ瀬町)

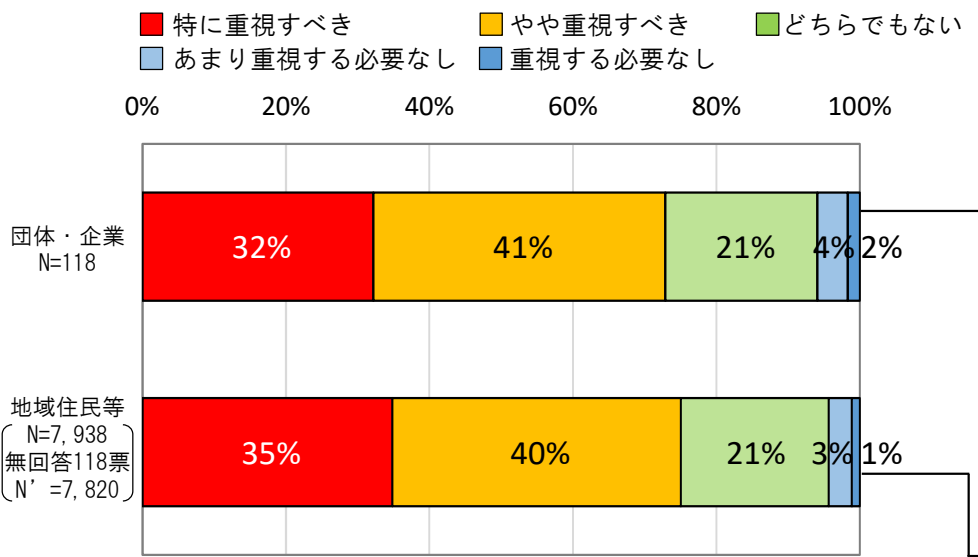
自由意見：69件（団体・企業：2件、地域住民：67件）

※）四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「段階的な整備効果」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑬段階的な整備効果が望めること>

■いずれの意見聴取方法においても、7割以上が重視すべきという傾向にある。  
 ■自由意見では、できるだけ早く整備し、早期に効果が地域に波及するようにといった意見が寄せられている。  
 ■自治体意見においても、部分的な整備による早期の効果発現するルート計画(道路整備)が求められている。



■ ■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

- 自動車道は線と線を結ぶ直線的な役割ですが、矢部蘇陽間については面的な効果を求めることから住民生活に寄与することを目的にR218号の改良案③を重視すべきである。(山都町/70代以上男性)
- 地元が発展するようなルートにすることを希望します(山都町/50代男性)
- できるだけ早く整備して欲しい。経済効果に期待している(山都町/70代以上男性)
- できるだけ早期に開通することが重要 早期に開通することで、その効果がより地域に波及する。(山都町/30代男性)
- 部分的な開通ができるようなルートが良いと思う(山都町/30代男性)
- 国道218号の交通量、道路状況からしてより効果の高いルート帯の選定が必要ではあるが、現状では大きな差がイメージしにくい(益城町/30代女性)
- 地域の経済効果に与するルートが望ましい。(山都町/30代男性)
- 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>  
 ・段階的な整備効果があった方が沿線住民の事業への理解が得られやすいと考える。全線開通へ向け段階的な整備効果があった方が良いと考える。(山都町)  
 ・九州中央自動車道整備の早期の効果発現のためにも、部分的な開通等ができる段階的な整備が望ましい。(宮崎県)  
 ・全線では事業期間が長期に及ぶことが想定されることから、部分供用するなど段階的に整備効果が発揮されることが望ましい。(五ヶ瀬町)

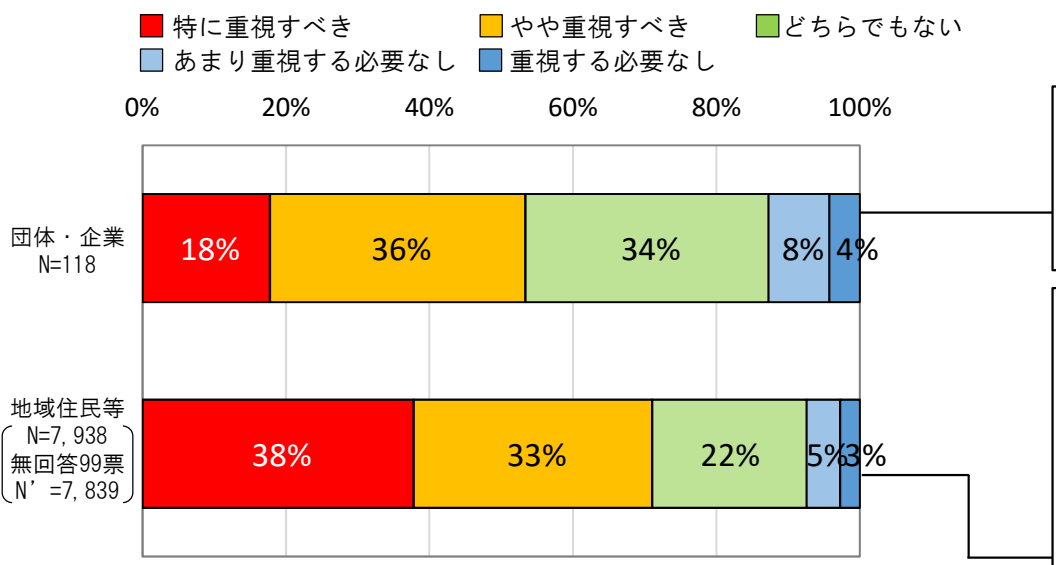
自由意見：26件（団体・企業：0件、地域住民：26件）

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「コスト」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

### <⑭整備費用が安いこと>

- いずれの意見聴取方法においても、5割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、費用を抑えた道路整備に期待する一方、十分に費用をかけて道路整備を進めるべきといった意見が寄せられている。
- 自治体意見においても、コストのかかる構造物はやむを得ないが、極力コストが安価となるルート計画が求められている。



- 費用が少なく、早期完成が望ましいと思います (山都町/公務)
- 人口が少なく、スムーズに着工できる南側ルート希望します。建設コスト面、機能性からも同様 (山都町/医療・福祉)
- 回答あり・自由意見なし

- 工事費用が低く抑えられることが重要である。(山都町/60代男性)
- 費用を抑えられるようにしてほしい(山都町/40代女性)
- 今後の若者への税負担大変と思う。最小の経費で最大限の効果を出すこと(高千穂町/60代男性)
- コストをかけずに効果が出るようにしてほしい。(山都町/40代女性)
- 安価で早期開通できるルートを見望みます(山都町/40代男性)
- 専門家が見て最短で整備費用が安く施工期間が短いこと(山都町/70代以上男性)
- 工事費を抑えるルートでの施工(熊本市/50代男性)
- 施工費を少なくルートを考えるべきだと思う(山都町/20代男性)
- 回答あり・自由意見なし
- 費用について、最善のルートの為金を惜しまず、十分に予算をつけて欲しい(山都町/40代男性)

- <自治体意見>
- ・ 整備に要する費用については、可能な限り安価となるルート帯が望ましい。(熊本県)
  - ・ 整備費用が安いことは、早期の整備完了が期待できるため望ましい。(五ヶ瀬町)
  - ・ ルートによっては、コストのかかる構造物を配するのは、やむを得ない。(高千穂町)

自由意見：116件（団体・企業：2件、地域住民：114件）

※) 四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある

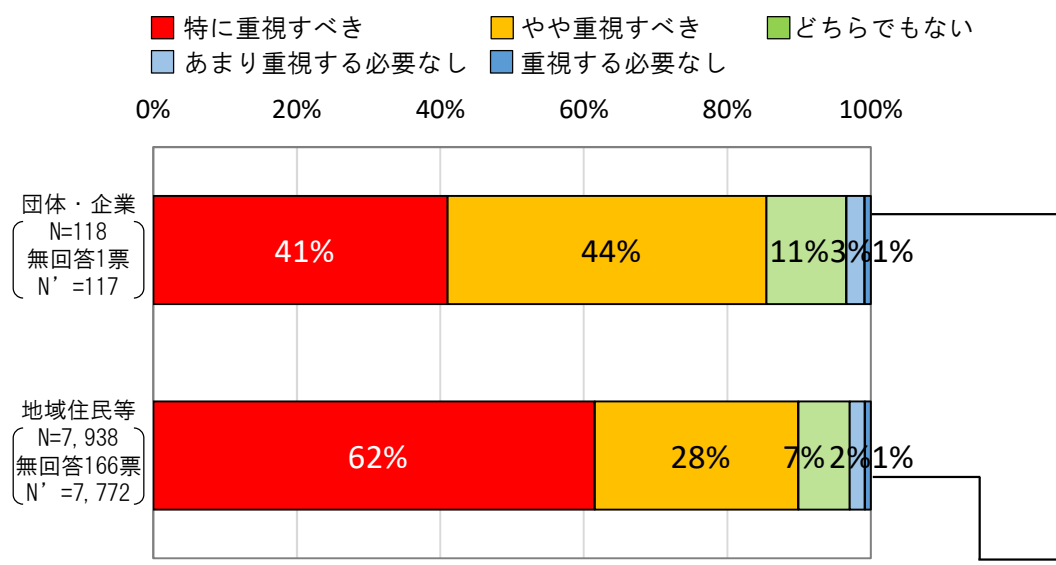


# 第2回意見聴取の結果 <インターチェンジ位置の検討:「暮らし」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑮集落に隣接し、熊本市や延岡市等へ安全にかつ早く移動できること>

- いずれの意見聴取方法においても、概ね9割が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、地域活性化に寄与するように集落へアクセスしやすい位置へのインターチェンジの設置とともに、安全性に留意した計画となるようにといった意見が寄せられている。
- 自治体意見においても、沿線住民の移動や利便性が向上する位置へのインターチェンジの設置が求められている。



- 利便性の高い位置に置くべき (高千穂町/建設業)
- 地域の維持、活性化を踏まえると、清和に1箇所はインターチェンジは必要である。(高千穂町/建設業)
- 地域の利便性が向上するインターチェンジを整備してほしい。(高千穂町/製造業)
- 産業面のみを勘案すると、インターチェンジの必要はないが、地域の事を勘案すると、清和に1箇所あれば良いかと感じる。(高千穂町/農業・林業・漁業)
- 回答あり・自由意見なし

- インターチェンジの出入りを安全にできるよう、カーブや道路接続時の高さ等に気をつけて欲しい(山都町/50代女性)
- 集落へのアクセスの良い所に設置してもらいたいと思います。(山都町/60代女性)
- 中島西ICのように、カーブが続くような道路はつくってもらいたくありません。(山都町/40代男性)
- 出入りがしやすく、間違い等がなく、安全であること(五ヶ瀬町/60代男性)
- 交通事故が起こらないような工夫をお願いしたいです。信号機の設置など(五ヶ瀬町/30代女性)
- スムーズな出入りが出来る、渋滞しないような工夫。事故等が起きないような見通しが良いこと(高千穂町/40代男性)
- 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- ・インターチェンジを設置をすることで、山都町を含む東側(延岡市方面)の沿線住民の移動効率と利便性が向上が期待できる。(山都町)
- ・地域の利便性向上のため、集落に近接するインターチェンジの設置が望ましい。(高千穂町)
- ・集落に隣接して設置することで、速達性の確保は期待できる。(五ヶ瀬町)

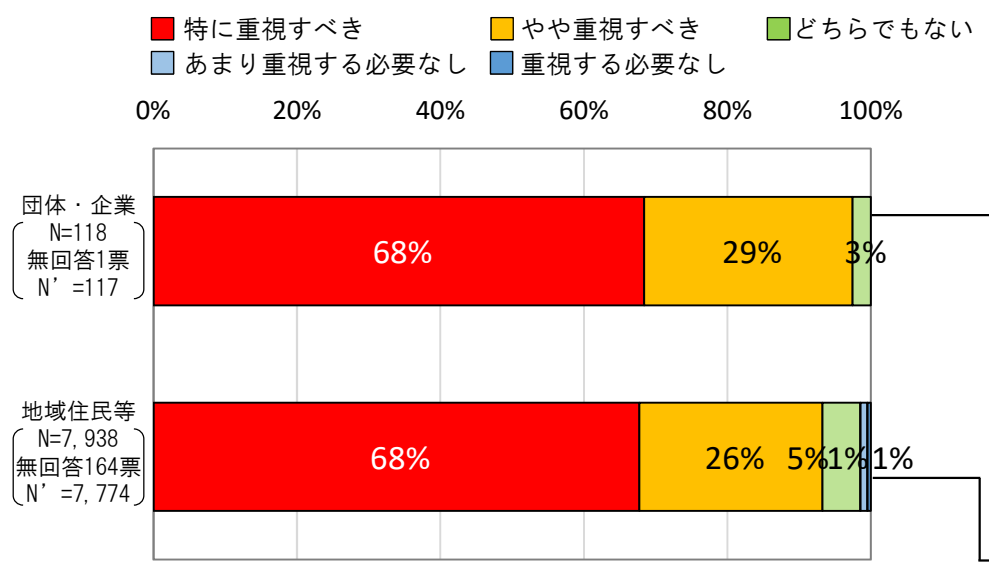
自由意見：427件 (団体・企業：17件、地域住民：410件)

# 第2回意見聴取の結果 <インターチェンジ位置の検討:「医療」>

## 自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑩集落に隣接し、熊本市等の第三次救急医療施設へ早く搬送できること>

- いずれの意見聴取方法においても、9割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、医療施設へ搬送しやすい、円滑な救急搬送が可能な位置へのインターチェンジの設置が求められている。
- 自治体意見においても、沿線地域からの円滑な救急搬送が可能な位置へのインターチェンジの設置が求められている。



- 交通の便が良く、救急車等が早く来られるようなインターにして欲しい(場所等) (山都町/農業・林業・漁業)
- 山都町内が広いので、ある程度集落の近くにインターチェンジがないと管内の円滑な救急搬送に支障をきたす。(山都町/公務)
- 命に関わることなので医療⑩はやや重視してほしい。(山都町/サービス業)
- 回答あり・自由意見なし、回答なし

- 病院とのほどよい場所にインターがあるといいと考えます(山都町/30代男性)
- 高速道路は命の道と言われるくらい重要と思います。早急に医療施設へ搬送できる位置に作って欲しい(高千穂町/60代男性)
- 利用頻度はさほど多くないかとは思いますが、高齢者が特に多い為、救急などの関係で、清和地区に是非ともインターチェンジを作って頂きたいと思えます。(山都町/50代女性)
- 命をつなぐ道でもあり、病院への移動時間が短くなると良い(高千穂町/60代男性)
- 218号沿い又は近い場所に設けるべき。救急医療病院に近い場所であればなお、安心感が得られる。(山都町/50代男性)
- 集落に隣接し医療施設に早く搬送出来ること(山都町/70代以上男性)
- 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- ・ 高齢化が進む中山間地の救急医療活動の支援のため、起終点のみならず中間地点付近の集落からも速やかにアクセスでき、救急医療施設への搬送時間の短縮が図られる位置にインターチェンジを配置することが望ましい。(熊本県)
- ・ 第三次救急医療施設まで患者を早く搬送できるよう、沿線地域からのアクセスのいい位置に計画することが望ましい。(宮崎県)
- ・ 熊本市等への速達性確保のため、集落からのアクセスに配慮が必要。(高千穂町)

自由意見：63件（団体・企業：10件、地域住民：53件）

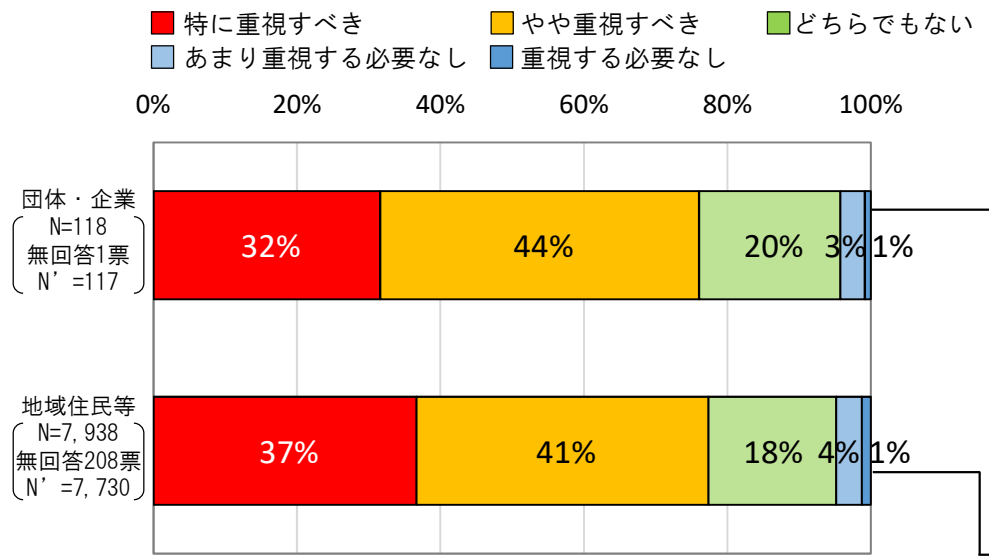
※) 四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある

# 第2回意見聴取の結果 <インターチェンジ位置の検討:「物流」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

### <⑰地域の産業施設に隣接し、産業拠点への輸送時間が短いこと>

- いずれの意見聴取方法においても、概ね8割が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、地域の円滑な輸送の支援が可能な位置へのインターチェンジの設置が求められている。
- 自治体意見においても、沿線地域の産業施設からのアクセスが向上する位置へのインターチェンジの設置が求められている。



- 作業場が1件1件の家屋などであるため、インターチェンジは重要であり、SICも活用して少しでも移動時間を短くして作業件数を増加するように段取りをしている。よって、当該路線についても清和付近にインターチェンジを整備してもらえると、作業の効率化が図れると感じる。(山都町/サービス業)
- 回答あり・自由意見なし
- 案②で清和にインターチェンジを整備すると、利便性は向上する。(山都町/卸売・小売業)
- 回答あり・自由意見なし

- 特産センターを利用してますので地場産業の発展の為にも近くが良いと思います(五ヶ瀬町/70代以上男性)
- 矢部IC(仮称)から蘇陽IC(仮称)までの距離が長い為、中間ICは必要である。国道218号や集落、産業施設などからのアクセス性が高い場所に中間ICが設置できればよい。(熊本市/40代男性)
- 東京・大阪方面に特産品を発送することも多くあります。清和のトマトを早く届けるために清和の中心部にインターチェンジを作ってください(山都町/70代以上女性)
- 産業育成に役立つこと(不明/50代男性)
- 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- ・地域の産業施設からのアクセスが向上することで、**山都町農産物の輸送時間短縮により産地ブランド化の進展や、農家の収入増が期待できる。**(山都町)
- ・地場産業振興のため、**沿線地域からのアクセスのいい位置に計画することが望ましい。**(宮崎県)
- ・インターチェンジの設置は、速達性が確保でき、**地域の産業施設に隣接することは望ましい。**(五ヶ瀬町)

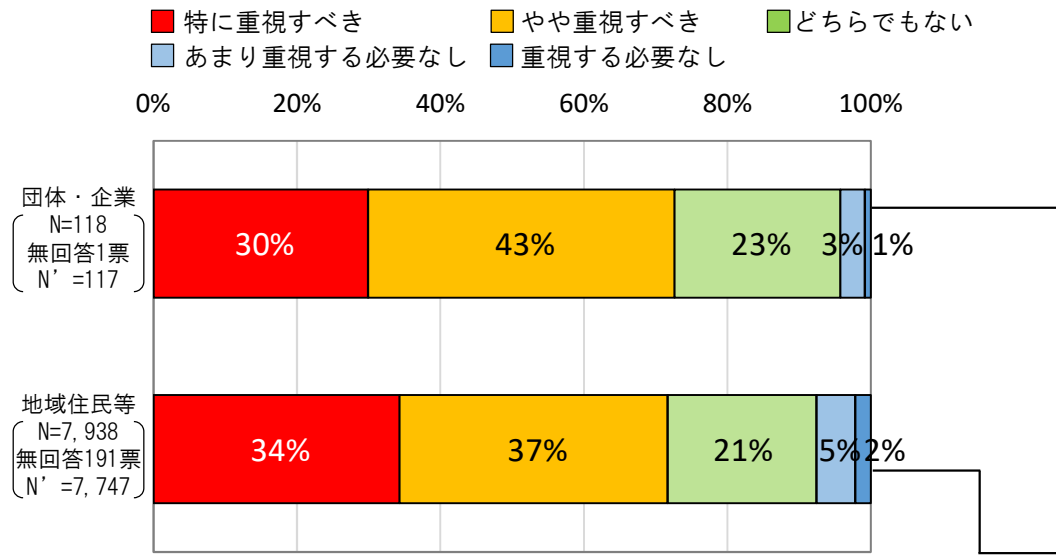
自由意見：64件（団体・企業：2件、地域住民：62件）

# 第2回意見聴取の結果 <インターチェンジ位置の検討:「観光」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

### <⑩地域の観光地に隣接し、観光地への移動時間が短いこと>

- いずれの意見聴取方法においても、7割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、観光施設へのアクセス、観光地の場所がわかりやすい位置へのインターチェンジの設置が求められている
- 自治体意見においても、観光地にアクセスしやすい位置へのインターチェンジの設置が求められている。



- 通潤橋や清和文楽邑等への移動時間が短くなれば観光面からの地域活性化に繋がると思うので、観光地へのアクセス性を重視してほしい。(山都町/医療・福祉)
- 地域の観光面を考えれば清和にはICがあったほうがいいと思う。(高千穂町/建設業)
- 観光の面で考えると清和地区に1つ中間ICがほしい。(山都町/建設業)
- 回答あり・自由意見なし

- 地域の観光について移動時間が短いのは特に重要だと思う(高千穂町/60代女性)
- インターチェンジの乗り降りと観光地へのアクセスが便利であること。(宮崎市/50代男性)
- 地元住民はもちろん、観光客に対しても利便性のあるように考慮願いたい(山都町/40代男性)
- 地域の観光地に隣接し、観光地への移動時間が短いのは、いいことだと思うのですが、今度は、観光客が観光地にとどまらない。宿泊施設が活性化されないことが問題になります。(高千穂町/50代男性)
- 観光客が観光地をよく走っているのでわかりやすくしてほしい(山都町/60代男性)
- 多彩な周遊ルートを提案できる箇所に設定すべき(山都町/30代男性)
- 回答あり・自由意見なし

- <自治体意見>
- ・ 観光地間の移動の速達性や定時性を確保し、隣接地域間の回遊性を向上させるためにも観光地に隣接し、**観光地への移動時間が短縮できる位置にインターチェンジを配置することが望ましい。**(熊本県)
  - ・ **周遊の拠点となる位置に近い場所を選定するのが望ましい。**(高千穂町)
  - ・ インターチェンジの設置は、速達性が確保でき、**地域の観光地に隣接することは望ましい。**(五ヶ瀬町)

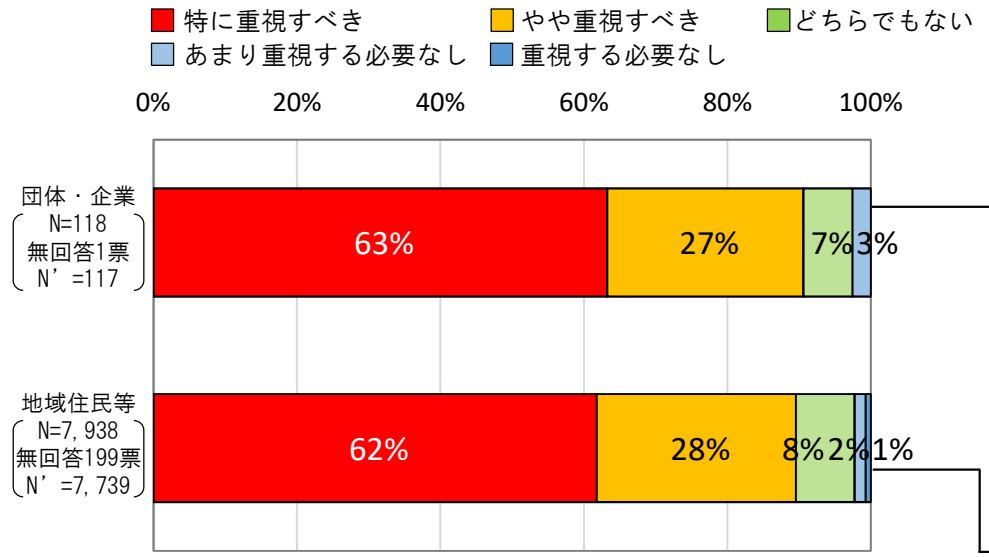
自由意見：268件（団体・企業：15件、地域住民：253件）

# 第2回意見聴取の結果 <インターチェンジ位置の検討:「防災」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

### <⑱災害時に集落に移動しやすいこと>

- いずれの意見聴取方法においても、概ね9割が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、災害時でも集落等からアクセスできる位置へのインターチェンジの設置が求められている。
- 自治体意見においても、災害時に集落から安全にアクセスできる、緊急物資等を集落に搬送できる位置へのインターチェンジの設置が求められている。



- 災害時には高速道路が整備されても、インターへのアクセス道路が悪ければ、代替路に行きつけず機能が発揮されないと思うので、街中からすぐにアクセスできるようにしてほしい。(山都町/建設業)
- 災害時に機能することが特に重要。緊急時にすぐに高速道路を利用することができれば、避難路として機能すると思う。(山都町/製造業)
- 回答あり・自由意見なし、■回答なし

- 災害の多い時代なので、いつこの集落が孤立してしまうかもしれないので重要と考えます(山都町/30代女性)
- 災害時に集落に移動しやすい(山都町/70代以上男性)
- 災害時に活用できる箇所への設置が重要である(福岡県福岡市/20代男性)
- 清和、蘇陽の間くらいに1ヶ所くらいあると医療・災害時に助かると思う(山都町/40代女性)
- 災害救急を見越し、ルート場又はインター付近にヘリポートと受け渡し(患者)場が整備されていることを望みます。(山都町/40代男性)
- 町村ごとインターチェンジが必要だと思う。複数あったほうが災害があったときに便利だと思います(山都町/40代男性)
- 災害にも備えてないと(熊本市/30代男性)
- 回答あり・自由意見なし

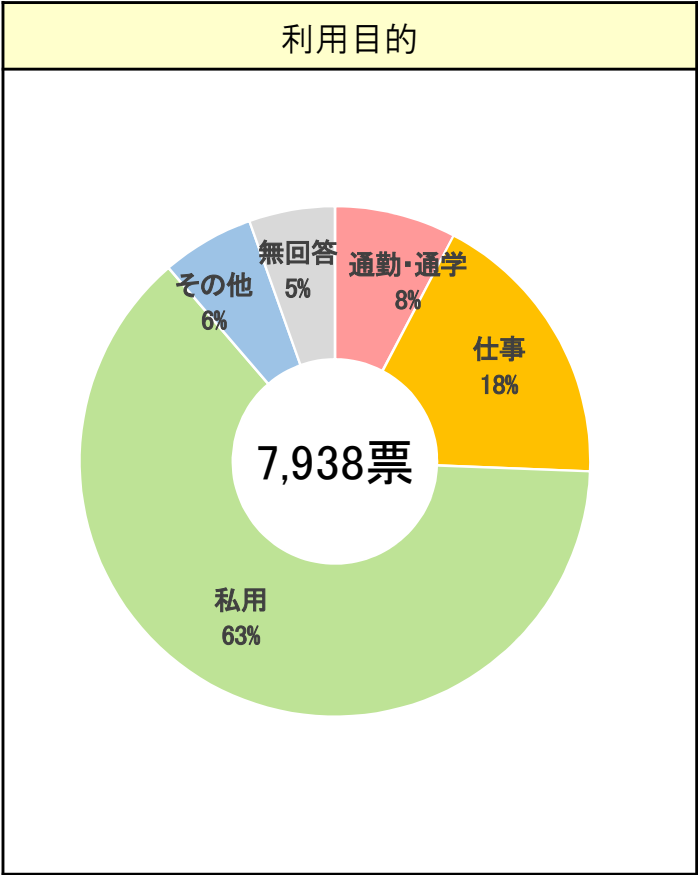
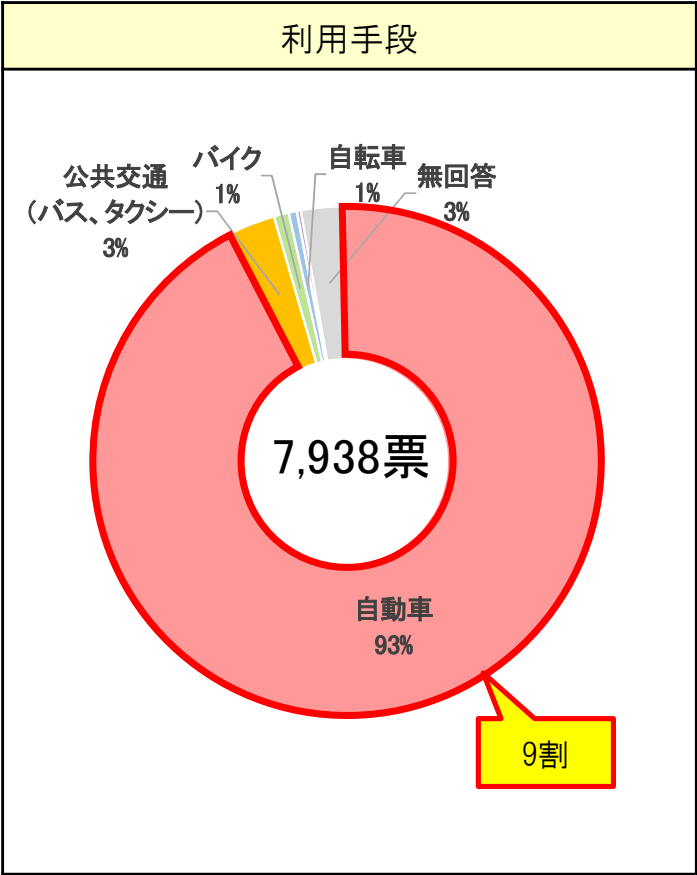
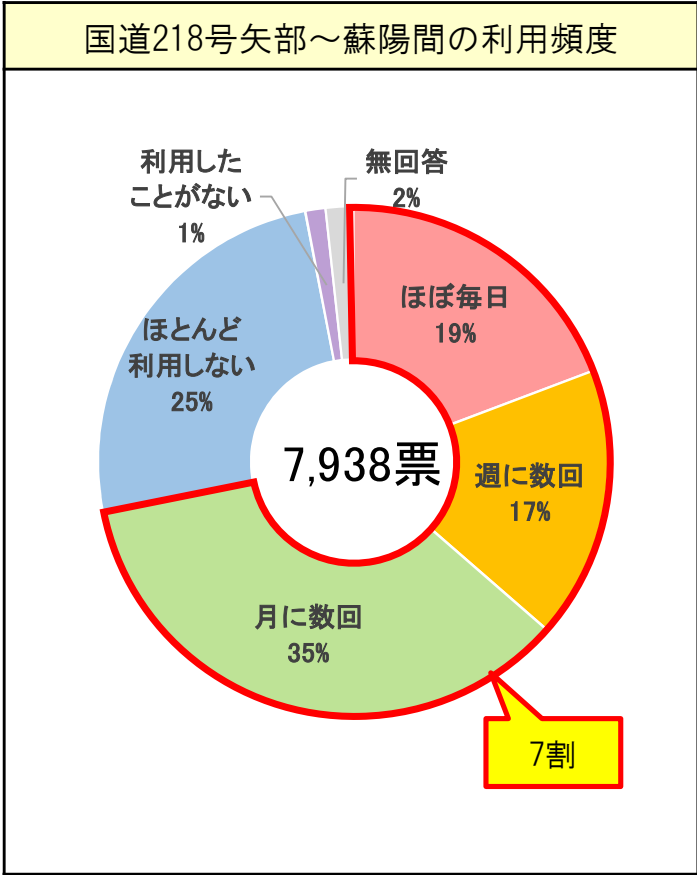
### <自治体意見>

- ・集落から安全にアクセスできる位置にインターチェンジがあれば、**災害時の緊急輸送道路として大きく期待できる**。そのうえで清和地区へのインターチェンジ配置があることが望ましい。(山都町)
- ・大規模災害時に人命救助や物資の輸送を円滑に行なえるよう、**沿線地域からのアクセスのいい位置に計画することが望ましい**。(宮崎県)
- ・集落に隣接することで速達性の確保は期待でき、**災害時においても緊急輸送道路として利用できることが望ましい**。(五ヶ瀬町)

自由意見：38件（団体・企業：5件、地域住民：33件）

# 第2回意見聴取の結果(参考:【回答者属性】)

- 回答者の7割以上の方が対象区間を利用している。
- 利用交通手段の9割以上が自動車を利用している。
- 利用目的は、私用の割合が最も高く約6割、次いで仕事が約2割、通勤・通学が約1割の順になっている。



※) 四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある